

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野

科目コード：230005

子どもと家族の看護演習Ⅲ Child and Family Nursing III:Laboratory Practice

担当教員	西村 真実子 東 雅代 久保 実 能登谷 晶子				
実務経験					
開講年次	1年次後期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	選択	時間数	45		
Keywords	フィジカルアセスメント 子ども 発達検査				
学習目的・目標	<p>学習目的：子どもの発達検査や行動特性の評価法、フィジカル・アセスメントについて、その概念、進め方、技法、結果の出し方について学ぶ。学習目標：</p> <p>1) 発達検査や新生児行動評価法の概念や進め方、注意点を理解し、看護に活用できる。</p> <p>2) フィジカルアセスメントの目的、考え方、進め方、技法を理解し、看護に活用できる。</p>				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1	1. 子どもの発達検査概論 2. ブラゼルトン新生児行動評価			講義・討論	西村
2	子どもの言語発達上の問題と言語発達を促す支援			講義・討論	能登谷
3～5	ブラゼルトン新生児行動評価法の実技実習			演習・討論	西村
6～8	子ども発達検査・聴力アセスメント等の見学実習			演習・討論	能登谷 西村
9	子どものフィジカル・アセスメントの概要			講義・討論	東
11～23	子どものフィジカル・アセスメントの見学および実技実習 (皮膚・爪、頭頸部) (眼、耳、胸部・呼吸器) (心臓・血管、腹部) (骨格・筋・運動機能) (神経系、鼠径・生殖器)			演習・討論	久保 西村 東
教科書	なし				
参考図書等	<p>1 小野田千枝子監修、土井まつ子他：子どものフィジカル・アセスメント、金原出版、2001 2 五十嵐正紘：外来小児科初診の心得21か条 3 T.B.Brazelton, J. Kevin Nugent, 亀山富太郎監訳：ブラゼルトン新生児行動評価原著第3版、医歯薬出版、1998 4 W.K. Frankenburg原著、上田礼子日本版著：日本版デンバー士気発達スクリーニング検査 JDDSTとJPDQ、医歯薬出版、1998 など</p>				
評価指標	1 出席状況 2 プレゼンテーションおよびその資料 3 課題レポート				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ					